LINEスタンプ 申請の手引き
お酒・日本酒・居酒屋（32枚・完成版）

川上剛史先生のスタンプ｜株式会社センバツから出す｜2026年11月19日

このフォルダの中身で、LINE Creators Market に32枚1セットを申請できます。川上先生の直しを入れた完成版です。絵の大きさと形式は、作る側の機械検査ですべて通してあります。出すのは**株式会社センバツ**です。センバツのクリエイター登録がまだなら、2章から始めてください。**3章の「まだ決まっていない」項目が決まるまでは、審査リクエストを出さないでください。**枚数などは、審査リクエストの後に変えられません。

1. 渡す物（このフォルダの中身）

物	中身	使う所
提出用.zip	スタンプの絵 01.png〜32.png と main.png・tab.png の34枚（約3.8MB）	申請画面の「ZIPファイルでアップロード」
提出用（フォルダ）	上のZIPと同じ34枚を、ばらした物	ZIPが弾かれた時に1枚ずつ上げる
番号つき一覧.png	番号・言葉・画角を並べた1枚（この手引きの最後のページにも入れた）	申請中に番号と絵を見比べる
言葉と予備.txt	番号ごとの言葉と差し替えの候補、描いた後に手を入れた所	タグを選ぶ時の手がかり
プロンプト（フォルダ）	絵ごとに画像生成AIへ渡した指示文の控え。32枚分と、手本にした絵・番傘を描き直した絵の6件で38件	審査で指示文の提出を求められた時に出す

- **メイン画像（main.png）**は 04「かんぱ〜い!」の絵（言葉の文字を入れていない形）から、**タブ画像（tab.png）**は同じ絵の顔から作りました。別の絵にしたい時は、作る側に番号を伝えれば作り直せます。
- 大きさと形式: スタンプは1枚 370×320 以内・縦横とも偶数・まわりの余白10px以上・透明PNG・1MB以下（32枚は 85〜151KB）。main は 240×240、tab は 96×74 です。
- ZIPの中のファイル名（01.png〜・main.png・tab.png）は、公式の決まりではなく、解説記事の書き方に合わせました。画面で弾かれたら、提出用フォルダから1枚ずつ上げてください。

2. センバツのクリエイター登録（最初の1回だけ）

LINE Creators Market でスタンプを出すには、出す側のクリエイター登録が要ります。登録にお金はかかりません。センバツがもう登録している時は、この章は飛ばしてください。

そろえる物	中身
ログインに使う LINE のアカウント	LINE のアプリで使っているアカウント1つ。LINE 公式アカウントや LINE@ では登録できません。メールアドレスとパスワードを登録してある物を使います。 **どの人のアカウントにするかは、まだ決まっていない（3章）**
毎回のログイン	ログインのたびに画面に認証番号が出るので、そのアカウントのスマホの LINE に入れます。スマホの LINE で［ホーム］＞［設定］＞［アカウント］の［ログイン許可］をオンにしておきます（オフだとログインできません）。ログインするたびに、LINE に知らせのトークが届きます。
担当が替わる時・スマホを替える時	登録は、その LINE のアカウントにつながっています。スマホを替える時は、LINE のアカウントを引き継ぎます。アカウントの持ち主が担当を外れる時にどうするかも、先に決めておきます。

1. LINE Creators Market（creator.line.me）のトップページで［登録はこちら］を押し、上のアカウントのメールアドレスとパスワードでログインします。

2. 登録の画面で、クリエイター情報を入れます。**事業形態は［法人］**を選びます。登録の後に変えるには、問い合わせが要ります。
3. 入れたメールアドレスに、確かめのメールが届きます。@linecorp.com と @line.me から届くメールを受け取れるようにしておきます。
4. メールの中の URL を押すと、登録が終わります。
5. もう一度ログインすると、マイページに入れます。

・icloud.com・me.com・mac.com のメールアドレスだと、登録が終わった知らせのメールが届かない事があります。30分待っても届かない時は、Gmail などのアドレスで試します。
・マイページで入れるメールアドレスは、LINE からの連絡を受け取る物で、ログインには使いません。
・会社でも、LINE パートナーの窓口ではなく、この［登録はこちら］から登録します。
・売上を受け取るには、送金先（口座）の登録も要ります（7章）。

3. 申請する前に決める物

項目	今の状態	中身
出す名前	決まった	株式会社センバツ（事業形態は［法人］）
ログインに使う LINE のアカウント	まだ決まっていない	センバツの誰のアカウントで登録するか（2章）
枚数（8・16・24・32・40 から1つ）	決まった	32枚。審査リクエストの後は変えられない
絵と言葉	決まった	このフォルダの完成版（川上先生の直しを入れた物）。言葉の終わりの「。」は全部外した。数字の「1」（07・11）は今の形のまま
タイトルと説明文（日本語と英語）	決まった	別の紙「申請画面に書く文字」の案Aの4つの文。英語も必須
タイトルと説明文の「サイミング！」	まだ決まっていない	今の川上先生のスタンプ（デジタルジャケットの名義）の題の言葉で、案Aでは日本語のタイトル「川上剛史サイミング！乾杯スタンプ」と日本語の説明文の頭に入っている。使うなら川上先生の許諾の資料に一緒に入れ、使わないなら日本語のタイトルと説明文の頭を考え直す
クリエイター名（日本語と英語）	まだ決まっていない	購入ページに出る名前。50字以内（全角は2字に数える）。英語の名前も要る
コピーライトの表記	まだ決まっていない	英数字だけで50字以内。センバツの英語の書き方を使う
売るか、身内で使うか	まだ決まっていない	無料で配る形は無い。身内で使う時も販売の形にして、プライベート設定を［LINE STORE/ショップ非公開］にする（新着・ランキング・検索・クリエイターのスタンプの一覧に出なくなる）。ただし、購入用の URL を知っている人は買える
値段	まだ決まっていない	LINE が用意した7つから選ぶ: 190円〜・250円〜・320円〜・350円〜・370円〜・490円〜・610円〜。デジタルジャケットの名義で出ている川上先生のスタンプは190円。承認の後でも、販売を始める前ならいつでも変えられる（6章）
使い放題（LINEスタンプ プレミアム）に入れるか	まだ決まっていない	初めは［参加する］が選ばれている。販売を始めて180日たつまでは、選んでいても対象にならない。変えると翌月から効く。入った時の分け前の計算は7章

川上先生の許諾がわかる資料	要る・まだ無い	実在の人の似顔絵なので、許諾が証明できない物は却下の対象（5章）。出すのがセンバツである事と、「サイミング！」を使う時はそれも、許諾に入れておく。契約の書面で足りるか、別に承諾書を作るかは、まだ決まっていない

4. 申請画面で入れる物

1. **タイトルと説明文** — 別の紙「申請画面に書く文字」の案Aの4つの文（日本語と英語）を写します。日本語のタイトルと説明文は、3章の「サイミング！」が決まってから入れます。タイトルは40字以内・説明文は160字以内（全角は2字に数える）で、絵文字や機種依存文字は使えません。
2. **クリエイター名とコピーライト** — 3章で決めた物を入れます。
3. **AIの使用** — ［AIを使用しています］を選びます。購入ページに、AIを使った事を示す表示が出ます。絵の元は画像生成AIで描き、そのあと作る側で、言葉の文字入れ・背景の切り抜き・多くの絵のあごの線を細くする手直し・08の左右の反転・20の髪の小さな消し込み・25の番傘の付け替えをしました。この項目は、スマホのアプリ版のヘルプ「スタンプの編集」に書いてあります。パソコンの画面で見つからない時は、作る側に伝えてください。
4. **タグ** — 1枚につき9個まで。絵の中身と関係のないタグは、消されることがあります。言葉と予備.txt の言葉が手がかりになります。
5. **値段・販売開始・プライベート設定・使い放題** — 3章で決めた物を入れます。販売開始は、初めから選ばれている［手動で販売を開始］のままにします（承認のあと、出す日を決められます）。
6. **許諾の資料** — 審査に出す時に付けられるように、用意しておきます。

5. 審査で見られる所

- **お酒** — 審査ガイドラインの 3.4（お酒の飲みすぎや違法薬物、未成年の飲酒や喫煙をすすめる物）と 3.5（飲酒運転を助長する物）は、却下の対象です。お酒の場面が多いセットなので、ここが見られます。たばこは、川上先生のご希望で描いていません。
- **会社の宣伝や配布** — 4.4（会社のアプリやサービスの広告・宣伝が目的の物。求人も含む）と 4.2（自分で使う範囲をこえて、人に無料や有料で渡す目的の物。会社のキャンペーンで、来た人にスタンプを贈る、など）は、却下の対象です。センバツから出しても、題・説明文・絵にセンバツの宣伝を入れず、キャンペーンで人に贈る目的にもしません。
- **似顔絵** — 5.3（許諾のない人の顔や似顔絵など、肖像権・パブリシティ権にふれる物）と 5.4（権利を持つ人の許諾が証明できない物）は、3章の許諾の資料で答えます。
- **題と説明文** — 2.3（「〇月〇日発売予定」「〇〇と検索」のような告知の文）、2.4（URL）、2.5（ハートなどの絵文字や機種依存文字）、2.7（絵と合わない説明）は、却下の対象です。
- **AI** — 指示文（プロンプト）の提出を求められることがあり、出せないと却下や販売の停止になりえます。その時は「プロンプト」フォルダを出します。他の作品や有名なキャラクターをまねた物、題や説明文に「〇〇風」と他の作品の名前を入れる物は禁止です。

6. 申請した後に変えられない物・変える時に審査が要る物

- **1セットの枚数** — 審査リクエストの後は変えられません。
- **絵** — 審査中も承認の後も、差し替えや直しはできません。直せるのは、却下された時だけです。
- **表示情報とタグ** — 表示情報は、審査中は直せません。販売を始めた後は、表示情報もタグも直せますが、そのたびに審査が要ります（審査なしで変えられるのは、使い放題の設定だけです）。
- **AIの使用** — 承認の後、販売を始める前にこの設定だけを変える時も、もう一度審査の申請が要ります。

・**値段は変えられます** — 承認の後でも、販売を始める前なら、［アイテム管理］＞［販売価格情報］で選び直して［保存］します。販売中に変える時は、いったん［販売停止］にしてから変えます（再開できるのは3時間後。使い放題の設定は［参加しない］になるので、入れ直します）。

7. 売上の受け取り

項目	中身
送金先	パソコンで［アカウント設定］＞［送金先情報］に口座を入れて［保存］します（スマホやタブレットでは、うまく保存できない事があります）。日本の銀行か信用金庫で、PayPal は使えません。お金は、送金申請をした時に登録してある口座に振り込まれます。
いつ届くか	毎月末で締めて、翌月の中ごろに分配額が決まり、LINE Creators Market の公式アカウントから LINE で知らせが届きます。分配額の合計が1,000円をこえると［送金申請］が押せます（毎月の中ごろまでは集計中で押せません）。申請した日から90日以内に振り込まれます。申請しない分は貯まっていきます。
引かれる物	振り込みの手数料 495円（為替の手数料が別にかかる場合もあります）。源泉所得税は、日本の会社にはかかりません（0%）。
センバツに入る額	マイページに確定額として出る売上の総額から、ストアの手数料を引いた額の50%。ストアの手数料は、Apple の日本での購入分が2026年1月1日から26%、それ以外の Apple の分が30%、Google Play と LINE STORE が30%です。使い放題の分は別の計算で、2026年7月1日からの売上は「サブスクリプションサービスユーザー数 × 12円（税別）× 送信割合」です。
出す書類	ヘルプ「提出書類について」にあるのは、海外に住む人の届出書とマイナンバーの扱いだけです。日本の会社が出す物は書いていないので、画面の案内に従ってください。

8. 公式のページ

・販売までの流れ https://creator.line.me/ja/howto/
・制作ガイドライン（スタンプ） https://creator.line.me/ja/guideline/sticker/
・審査ガイドライン https://creator.line.me/ja/review_guideline/
・ヘルプ「登録方法」 https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002317/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「アカウント」（ログインの認証番号・引き継ぎ） https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002316/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「登録から審査リクエストまでの流れ」 https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002327/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「表示情報について」（英語も必須） https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002326/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「スタンプ」（タグ） https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002324/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「審査」 https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002323/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「販売」（価格・販売開始・プライベート設定・使い放題） https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002318/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「送金」 https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002319/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「税金について」 https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002320/3/pc?lang=ja
・ヘルプ「提出書類について」 https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002321/3/pc?lang=ja
・スマホのアプリ版のヘルプ「スタンプの編集」（AIの使用・指示文） https://help2.line.me/creators/web/categoryId/20002312/3/pc?lang=ja
・AI生成コンテンツとは https://help2.line.me/line/smartphone/sp?contentId=200001248&lang=ja

9. 申請の画面での手順（この順に進める）

ボタンの名前は、LINE の公式ヘルプから写しました。ログインした後の画面は、作る側では開いていないので、3〜9の並び順は実際の画面と違うかもしれません。

1. **ログインする** — LINE Creators Market（creator.line.me）を開き、2章で登録した LINE のアカウントでログインします。スマホの LINE に認証番号を入れます。まだ登録していなければ、先に2章をすませます。
2. **新しいスタンプを作る** — マイページで「新規登録」を押し、「スタンプ」を選びます。
3. **載せる情報を入れる** — タイトル、説明文（案Aの文を写す）、クリエイター名、コピーライト。英語も必須です。枚数は32枚にします。
4. **AIの使用を選ぶ** — ［AIを使用しています］を選びます（4章の3）。
5. **販売開始の設定** — 初めから選ばれている［手動で販売を開始］のままにします。承認のあと、出す日を決められます。
6. **プライベート設定** — 身内だけで使うと決めた時は、［LINE STORE/ショップ非公開］にします（3章）。
7. **画像を全部上げる** — 提出用.zip をまとめて上げます。弾かれたら、「提出用」フォルダから1枚ずつ上げます（まとめて上げるボタンの名前は、公式ではなく解説記事の書き方です）。
8. **タグを付ける** — 「タグ設定」で、スタンプごとに「編集」→ 言語を選ぶ → タグを9個まで選ぶ →「保存」→「OK」。
9. **値段を選ぶ** — 3章で決めた値段を、7つの中から選びます。
10. **審査に出す** — 「リクエスト」を押します。同意事項の「同意します」にチェックを入れないと出せません。似顔絵なので、ここで川上先生の許諾がわかる資料（URL か証明書）を付けます。
11. **結果を待つ** — 審査の結果は、LINE への通知と、マイページの「メッセージセンター」に届きます。
12. **通らなかった時** — 「アイテム管理」→ そのスタンプ →「編集」→ 理由に合わせて直す →「リクエスト」。絵や言葉を直す時は、作る側に番号を伝えてください。
13. **販売を始める** — 承認されたら、「アイテム管理」でそのスタンプの「リリース」を押します。ショップに出るまで、1時間〜数時間かかります。
14. **売上を受け取る** — 7章の送金先を入れておき、分配額の合計が1,000円をこえたら［送金申請］を押します。

10 の「リクエスト」を押す前に

- 「リクエスト」のあとは、枚数を変えられません。審査中は、文字も画像も直せません。承認のあとは、画像を直せません（直せるのは、却下された時だけです）。
- 3章の「まだ決まっていない」項目（ログインに使うアカウント・「サイミング！」・クリエイター名・コピーライト・売るか身内か・値段・使い放題）と、許諾の資料がそろうまでは、押さないでください。

提出する順番（番号つき一覧）

番号は、提出用の画像の名前（01.png〜32.png）と同じです。

提出する順番（32枚）

